ISSN 2187-7998

保育科学研究

第７巻（２０１６年度）

社会福祉法人日本保育協会 保育科学研究所

発刊にあたって

日本保育協会保育科学研究所の平成28年度の研究成果をまとめた「保育科学研究第7巻」を発刊いたします。

24年度から総合テーマを掲げることとなり、本年度は27年度と同様に、「子どもが保育士と過ごす時間、家庭で保護者と過ごす時間とその内容等を再点検しながら、保育所等で今起きている問題、諸課題について研究をする」とし、テーマを「保育所保育等と家庭保育との連携・協働」としました。

本年度はこの内容に沿った５件の研究と、「保育指針」「教育・保育要領」等に関する指定研究２件を掲載しています。この研究要旨については、研究所が年3回発行している「研究所だより」第23号で紹介しております。

次の平成29年度の研究については、総合テーマを「保育所・認定こども園における多様な保育・教育ニーズに対応するための保育者の専門性の向上」とし、６件の研究計画と、指定研究として2件が運営委員会において承認され、研究が開始されています。これらの研究要旨については「研究所だより」第26号で紹介する予定です。

平成27年度の研究成果については、平成28年９月に開催した第６回学術集会において代表者による発表が行われ、併せて講演、シンポジウム等が行われました。この内容についても「研究所だより」第24号に概要を掲載しています。

なお、これらの研究所の発行物は日本保育協会のホームページ内、「保育科学研究所」からご覧いただけます。

今後とも保育科学研究所は、日本の乳幼児保育の向上を願い、保育実践・研究の各分野でご活躍の皆様の参加を得て、保育を科学する研究を充実させていくために努めて参りたいと思います。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年３月

日本保育協会保育科学研究所長

潮　谷　義　子

目　次

発刊にあたって（潮谷　義子）

研究論文

食を通した子育て支援の観点を活かした保育所保育に関する研究
～父親に焦点を当てた保育所が発信する
食育プログラムの開発をめざして～（酒井　治子）…… 1

保育ドキュメンテーションを媒体とした保育所保育と家庭の子育てとの
連携・協働に関する研究（鬼塚　和典）……38

園児・保護者・保育士相互のコミュニケーションと空間セッティング（渡辺　治）……51

子ども・子育てを巡る家族力を育む支援に関する研究
～保育所での親子ムーブメント教室における
要配慮児とその家族を中心に～（原　秀美）……69

保育の協働性に対する保育者と家庭の意識に関する研究（鈴木　智子）……84

指定研究：「保育指針」「教育・保育要領」などについて

保育所保育指針に関する調査研究
～保育現場における保育所保育指針の活用状況について～（西村　重稀）…… 102

乳幼児教育における教育・保育に関わる要領や
指針の在り方に関する研究（坂﨑　隆浩）…… 133

（資　料）

日本保育協会保育科学研究所細則 ……149

日本保育協会保育科学研究所倫理委員会細則 ……151

日本保育協会保育科学研究所運営委員会 ……152